

# 千葉科学大学看護学部看護学科・カリキュラムツリー

## 看護学部看護学科ディプロマ・ポリシー

- 高い倫理観を有し、人々の多様な価値観を尊重した態度をとることができる。
- 論理的思考力を備え、科学的根拠に基づいた看護実践ができる。
- 地域特性を把握し、地域ケアシステムの一員として地域の保健医療福祉に貢献する看護職としての基礎的能力を身につけている。
- 専門職として自ら成長し、常に自律的に生涯学習する能力がある。
- 国際的な視野を持ち、地域社会の課題を解決できる基礎的能力を身につけている。
- 問題解決に当たり、住民・当事者・保健医療福祉等の専門職と協働できる。
- 危機管理の視点から、看護職者として安全・安心な健康生活を追究する基礎的能力を身につけている。

4年次

国際看護学  
リハビリテーション看護学  
看護管理学  
看護学教育  
看護の統合と実践演習  
(卒業研究)  
看護の統合と実践実習

看護の統合と実践  
(看護研究方法論)

3年次

災害看護学  
リスクマネジメント論  
感染看護学  
家族看護学  
看護倫理学

統合分野看護学

小児看護学演習  
小児看護学実習  
母性看護学演習  
母性看護学実習  
成人急性期看護学演習  
成人慢性期看護学演習  
成人急性期看護学実習  
成人慢性期看護学実習  
老年看護学演習  
老年看護学実習Ⅱ  
精神看護学演習  
精神看護学実習

老年看護学実習 I

小児看護援助論 II  
母性看護援助論 II  
成人急性期間後援助論 II  
成人慢性期看護援助論 II  
老年看護援助論 II  
精神病態治療学  
精神看護援助論 I  
精神看護援助論 II

公衆衛生看護学実習 III

公衆衛生看護学実習 II

在宅看護学演習  
在宅看護学実習

公衆衛生看護学実習 I

在宅看護援助論 II  
公衆衛生看護方法論 II  
公衆衛生看護方法論 III  
公衆衛生看護方法論 IV  
(学校保健)  
公衆衛生看護技術演習 I  
公衆衛生看護技術演習 II

【いのちの連携】

医療専門職連携発展

2年次

基盤看護学実習 II

小児病態治療学  
小児看護援助論 I  
母性看護援助論 I  
成人病態治療学 I  
成人病態治療学 II  
老年病態治療学  
成人急性期看護援助論 I  
成人慢性期看護援助論 I  
老年看護援助論 I  
精神看護学概論

公衆衛生看護学概論 I  
公衆衛生看護学概論 II  
(養護概説)  
在宅看護援助論 I  
公衆衛生看護方法論 I

【いのちを科学する】  
いのち生活 III  
(生活と危機管理)  
健康と社会の仕組み I  
(保健福祉行政論)  
健康と社会の仕組み III  
(社会福祉論)

健康の回復促進 I  
(病態治療学総論)  
健康の回復促進 II  
(薬理学)  
いのち生活 II  
(疫学)  
いのち生活 IV  
(薬と危機管理)

【科学と実践】  
プロジェクト学習

基盤看護技術論 III  
(診療の援助技術)  
基盤看護技術論 IV  
(看護過程)

小児看護学概論  
母性看護学概論  
母性病態治療学  
成人看護学概論  
老年看護学概論

在宅看護学概論

広域分野看護学

実用  
英会話 II

実用  
英会話 I

1年次

看護理論  
基盤看護技術論 I  
(生活の援助技術)  
基盤看護技術論 II  
(フィジカルアセスメント・コミュニケーション)

基盤看護学実習 I  
基盤看護学概論

基盤分野看護学

【いのちを科学する】  
いのちのしくみ I (生化学)  
いのちのしくみ II (微生物学)  
こころを科学する I (発達心理学)  
こころを科学する II (人間関係論)  
いのち生活 I (栄養学)

【いのちの連携】

医療専門職連携導入

からだの構造と機能 I (解剖学)  
からだの構造と機能 II (生理学)  
健康と社会の仕組み IV (情報危機管理)

専門基礎科目

【人と文化】  
人間の心理  
文学と人生  
生活と文化  
人間と芸術  
福祉学  
命倫理学  
世界から見た  
日本の文化  
銘字学  
教育心理学 (養護)

【歴史と社会】  
日本の歴史  
外国の歴史  
政治の仕組  
社会の構造  
経済の仕組  
生活と法律  
日本国憲法  
世界と日本

【保体】  
健康的な科学  
スポーツ実技

【科学と実践】  
リスク危機管理論  
教養特別講義  
教育原論 (養護)

英語 II

英語 I

一般基礎科目